

くつろぎライフマガジン
「日々南砺」



七転び八起き塾
第3期生
第1グループ
片岸永一
廣瀬典子
宮岡真弓
澤田柱子
2012. 3. 4

～富山県内の情報誌～



Takt
まんまる



どこかに遊びに行きたいな!

家族と一緒に
ご飯食べに行きたいな?

家族と楽しい思い出
作りたいな!




地元を知りたいな!

.....

子どもの遊び場..

.....

だから...

南砺の地域情報を発信する
ライフマガジンを作りたい！

ターゲットは
南砺に住んでいる
20～30代の男女
(M1層)

理由①
78塾生と同じ世代

理由②
南砺市の人口
55,358 人

(2011.5現在)

DATE: 南砺市年齢階層別人口グラフ

そのうち
20～30代の人口は

10,978 人

(2011.5現在)

DATE: 南砺市年齢階層別人口グラフ

南砺市20～30代の人口



2005～2035年



30年後

44.7%減少

参考資料:国立社会保障・人口問題研究所
「日本の市区町村別将来推計人口」
(平成20年12月)

私たちは
この事業で
南砺の人口を増やしたい!!

しかし……

自分たちの力では……
とうてい無理!!



だから……

南砺市に住んでいる
南砺の若者の一人一人の
生活の質や心の豊かさを
UPさせたい!







南砺を知る
歩く
愉しむ
そして
くつろぐ!

どんな情報誌か?

- 年3回発行
(6月25日、9月25日、12月25日)
- 2万部発行(1回当たり)
- 無料
- A5サイズ、中綴じ製本、フルカラー、32ページ
- 読者モデルを募集し、情報誌の企画に参加してもらおう



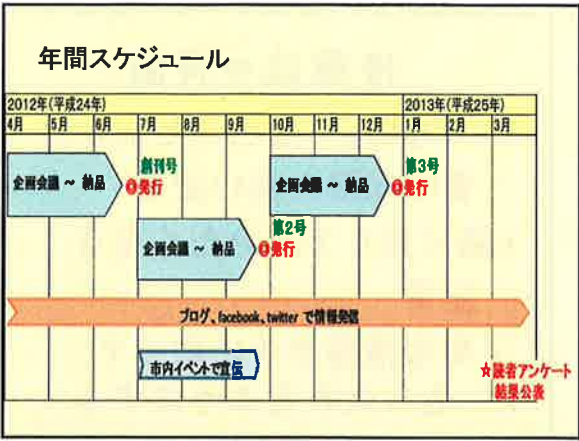
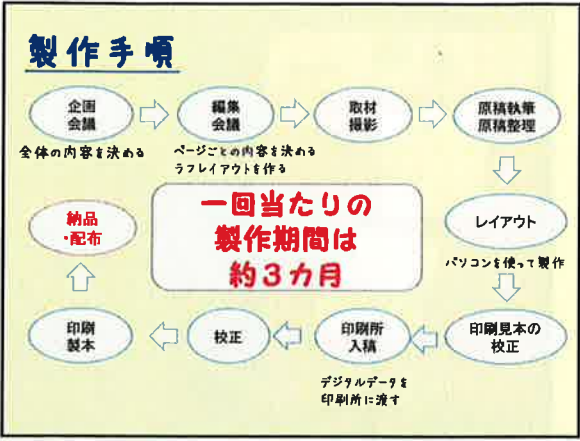
配布・設置場所

- 南砺市の各世帯へ広報と一緒に配布
- 図書館や道の駅、高速道路のサービスエリアなどにも設置
- 市内イベント開催時に配布



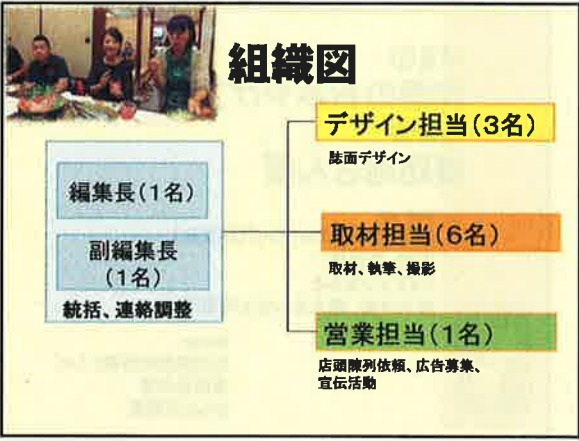
広報宣伝活動

- 78塾生の取材活動等を紹介するブログを開設し、いち早く、広く情報を発信
- facebook、twitterを活用
- 市内のイベント開催時に宣伝



予算

収入の部		
項目	金額(円)	備考
市助成	3,000,000	
合計	3,000,000	
支出の部		
項目	金額(円)	備考
印刷製本費	2,420,000	◆ 情報誌本体800,000×3回 ◆ 企画紹介書100枚、A4、フルカラー
取材費	200,000	謝礼
備品購入費	200,000	Photoshop、Illustrator
イベント企画費	200,000	会場使用料
消耗品費、経費	80,000	
合計	3,000,000	



では、どんな内容なの？

情報誌の特徴

- ・写真、イラストのビジュアル面
- ・見出しや記事の書き方

若い世代向けの表現方法

情報誌の特徴

- いつ読んでも色あせない
賞味期限の長い記事
- 繰り返して読みたくなる
記事
- 旬な情報で手に取って
もらえるようにする！



ターゲットとする
20~30代の
若者が気になり、
手に取るような情報誌
のデザインを考えてい
ます。

日々南砺

特集①
南砺のおみやげ文化

特集②
裏路地さんぽ

pick up
お寺でアンチエイジング(麹文化)
南砺、市民性
メイドインなんと
地元作家、職人さんの工場見学

Series
地元野菜の料理レシピ
南砺氏の夢
なんと弁講座

例えば・・・

このような情報誌の特集を考えています。

「南砺のおみやげ文化」

南砺のおみやげ文化



①南砺は、富山の
他の地域に比べ
ケーキや和菓子の
販売額が
高いらしいです。



②それは、南砺の「おもてなし」の心が関係しているのではないかな？

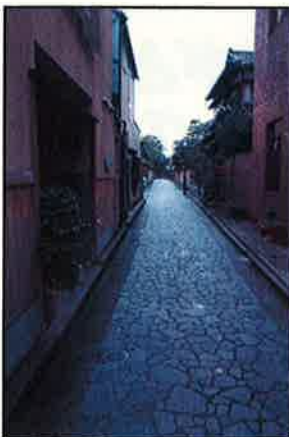


③南砺の「おもてなし文化」を調査し、おすすめスイーツ情報を紹介します。

南砺のおみやげ文化

この記事を読むことで

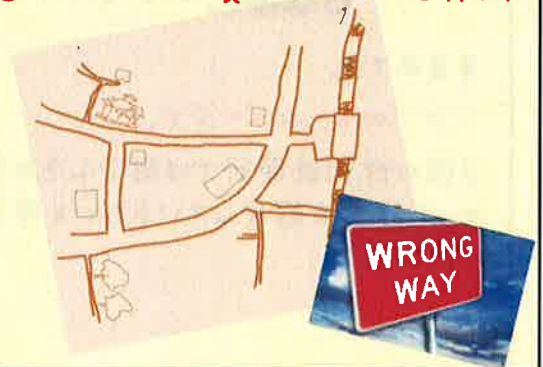
- 南砺のおもてなし文化を学べる。
- スイーツを楽しむことができる。
- 市外の方にもスイーツやおもてなし文化を紹介できる。



①南砺の各地域の裏路地を紹介



②オリジナルの裏路地マップを作成





③若い世代が実際に散歩してみたいくなるようなスポットの紹介（お地蔵さんやレトロな建物など・・・）

裏路地さんぽ特集

この記事を読むことで

- 自分に馴染みがなかった各地域のまち情報を知ることができる。
- 若者が週末のお出かけを楽しめる。
- 地域の方との交流が生まれる。

「日々南砺」を手に取り、読んでもらうことで・・・

- 今まで気付かなかった南砺の魅力に気づき、南砺市での生活に誇りを感じる。
- 市民の共通の話題が増え、絆が強くなる。



住民の生活の質や心の豊かさアップ

さらに

- ①南砺市内の経済の活性化
- ②若者世代の南砺市内定住促進

このような効果が期待できる！！

ちなみに・・・

卒業終了後、

ブログやホームページで、

3回の情報誌発行では紹介しきれなかった情報を紹介していきたいと考えています。

ご清聴ありがとうございました
ございましたく(´_`)

完